



# 第 1310 回例会報告

平成25年3月28日(木) 晴

【3月は識字率向上月間】

## 会長挨拶

会長 蒲地整志

## 三権分立パート2

昨年の衆議院選挙について、広島高裁と広島高裁岡山支部で「違憲」かつ「無効」の判決がでました。

以前、最高裁で「違憲状態」と判断されたにもかかわらず放置した国会の責任は重い。

正に民主主義の根幹である三権分立に対する重大な「立法府」の怠慢であると言いきやうがありません。

その一方で成年後見人が付くと選挙権が無効となる公職選挙法も「無効」と判断されました。これに対しては各党共、選挙権の重大な侵害として対処する方向を打ち出しております。

都合のよいところだけ一票の重みを訴える態度には呆れかえります。そんなにも一票が大切なら、一票の格差を早く直せ！！と言いたい。

故ケネディ大統領(当時42歳だったと思う)は就任演説の中で「国があなたの為に何をしてくれるかを問うのではなく、あなたが国の為に何が出来るかを問おう」と言いました。

この言葉を、そっくり今の政治家(せいじや)に突き付けたいとおもいます。

また、このケネディ大統領の言葉を借りまして、「あなたが世の中の為にロータリークラブとして、或いはロータリアンとして何が出来るかを問おう」と言う提言をしたいと思ひます。

## ◇幹事報告◇

### 【理事会報告】

#### 1)例会予定

月日	回	内容
4月04日	木 1311	会員卓話(三村昌暉会員林洋三会員) クラブ会報雑誌広報委員会
4月11日	木 1312	次年度会長基本方針発表 次期会長・幹事
4月18日	木 1313	お花見例会(夜間・家族) ガバナー補佐訪問 大津中央ロータリー訪問例会 会場 平福寺 受付午後6時、点鐘午後6時30分 クラブ奉仕委員会
4月25日	木 1314	ミンダナオ支援の今後について 国際奉仕委員会
5月02日	木	休会

### ■出席報告

会員数 35名  
 出席対象 33名  
 出席者数 27名  
 出席率 81.8%  
 前回修正 84.8%

### ■ニコニコBOX

21名 25,000円  
 累計 961,000円  
 目標額 130万円  
 達成率 73.9%

### ■今週のことば

伏見之孝先生、本日はよろしくお祈りします。

蒲地整志

双子の孫が、いっしょに高校生になることができました。

溝口幸二

### ■次回のプログラム

4月11日

次年度会長基本方針発表

次期会長・幹事



5月09日	木	1315	スポーツ例会・マレットゴルフ大会
-------	---	------	------------------

## 2) 対外広報紙作成について

諏訪湖ロータリーのことを外に知らしめる対外紙を予定していたが予算が若干増えそう

## 3) 未来の夢計画(ブナの森整備追加について)

ロータリー財団の補助金に、ブナの森整備費を追加申請します

## 4) 未来の夢計画 国際奉仕エントリーについて

国際奉仕のエントリーは予定通り行います

## 5) 未来の夢計画本年度報告書について

国際奉仕委員会に作成していただき、報告しました。

## 6) その他

- ・講師謝礼5000円+お土産となっていましたが、お土産なしの1万円ですばらく進めます。
- ・事務局の電話基本料、1台100円×2台(/月)昨年未払いでしたので、ここで2年分お支払いします。

### 【報告事項】

- 1) 支援金 60,064 円送金しました。36円追加でご寄付いただきましたが、送金後だったので次回に回します。
- 2) ロータリーレート4月は94円/\$ です

### 【受領文書】

- 1) アダプトプログラム報告書
- 2) 長野日報編集長就任のご挨拶

## 第 1310 回例会

外部講師卓話 担当:新世代奉仕奉仕委員会

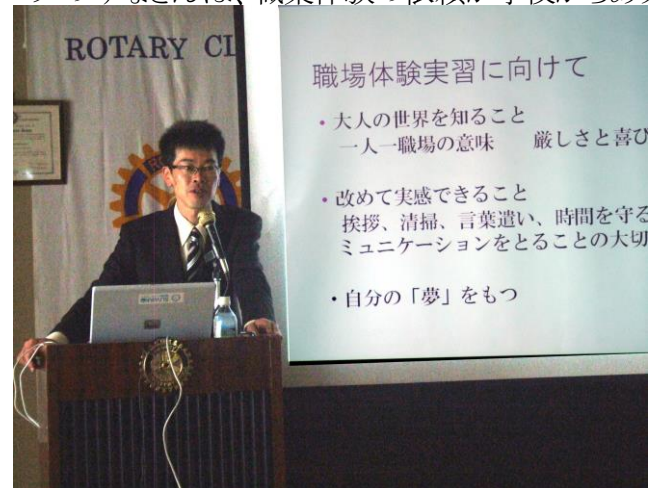
### 富士見中学校の特徴

講師 富士見中学校 伏見之孝先生

本日は、2月の IM の際に「いじめ」問題について、素晴らしい講話をいただきました富士見中学校の伏見之孝先生にお越しいただき、卓話をいただきました。

今回は「いじめの」話でなく、富士見中学校の目指す教育のお話と、子供たちの職業体験学習を中心に卓話を進めていただきました。

先生もお話していただいた通り、ロータリークラブのみなさんは、職業体験の依頼が学校からあり



### 富士見中学校からのお願い

- ・ 1年 職場見学 2年 職場体験学習 へのご協力、よろしくお願ひします。

### 職場体験実習に向けて

- ・ 大人の世界を知ること  
一人一職場の意味 厳しさと喜び
- ・ 改めて実感できること  
挨拶、清掃、言葉遣い、時間を守ること、コミュニケーションをとることの大切さ
- ・ 自分の「夢」をもつ